

# DB・whois・DNSの変更 について

社団法人  
日本ネットワークインフォメーションセンター

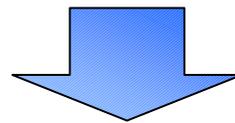
# 目次

1. はじめに
2. 今後のJPNIC会員情報・接続情報の扱い
  1. 会員制度・指定事業者制度の変更
  2. JPNIC 会員情報
  3. 接続情報
  4. 情報の変更方法
3. 会員向け whois (指定事業者向け whois)
4. データベース申請処理の認証のしくみ
5. ネームサーバ設定までの流れ

# 1. はじめに(1)

## なぜ変更が必要か

- 総会での議決事項(2000.12.22)
  - JPNIC会員制度・会費制度変更
  - 接続承認の廃止
  - 指定事業者制度変更



これまでのデータベース・whois システムに機能  
の追加・変更が必要

# 1. はじめに(2)

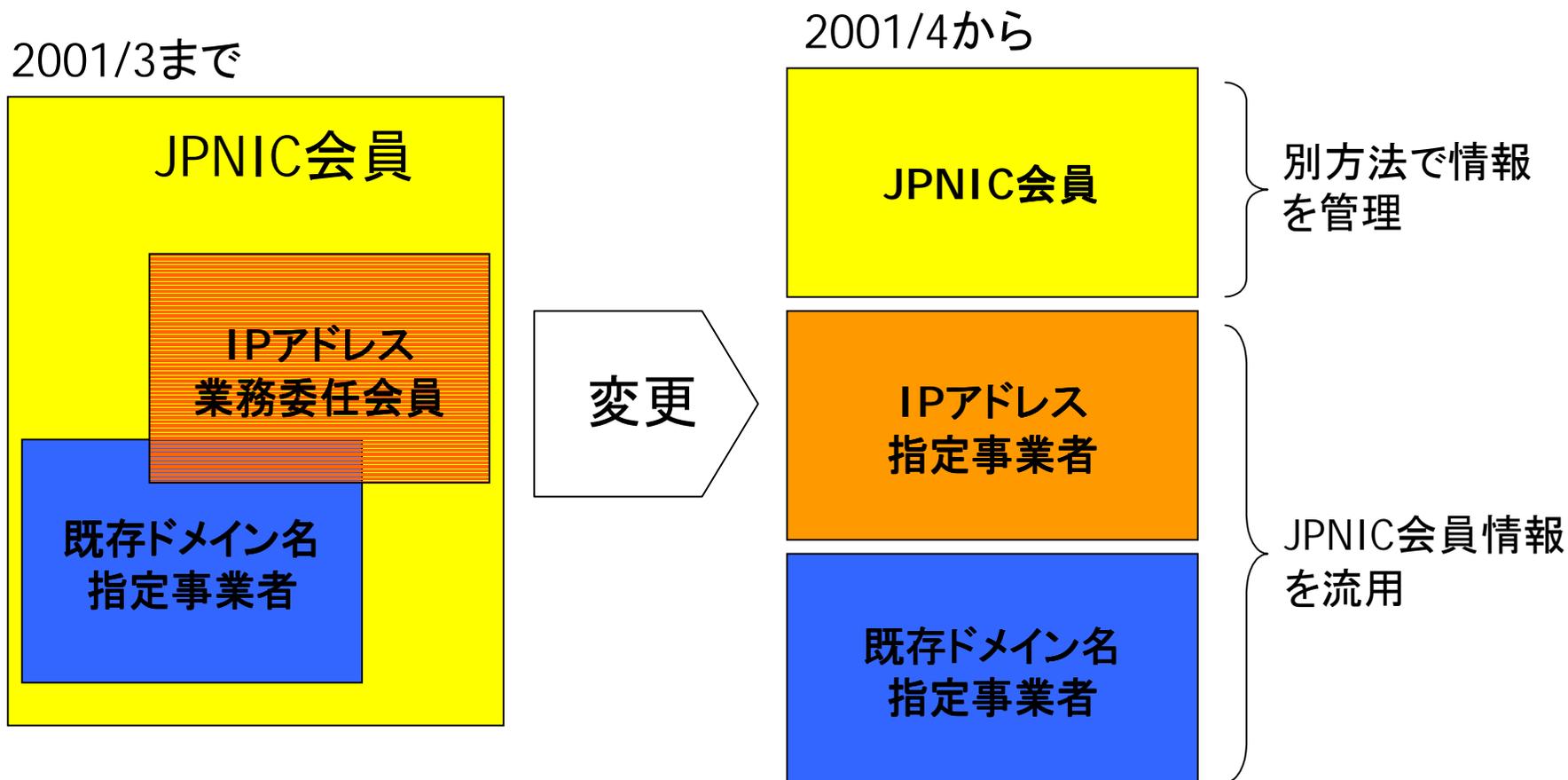
どのように対応するか

- 手続き・システムには可能な限り変更を加えない
- 暫定措置として、現在のしくみを利用



## 2. 今後のJPNIC会員情報・接続情報の扱い

# 2.1. 会員制度・指定事業者制度 の変更



JPNIC会員でなくても各種取次契約が可能となる

## 2.2. JPNIC 会員情報(1)

- [JPNIC会員情報]を、IPアドレス・既存ドメイン名指定事業者の「**指定事業者情報**」として流用
  - IPアドレスまたは既存ドメイン名指定事業者のいずれかを行う場合に引き続き登録(いずれも行わない場合は、4月以降抹消)
- 2001年4月以降の新制度でのJPNIC会員の情報は別方法にて管理

- 各項目は以下のように意味的に読み替える

- [JPNIC会員情報] → 指定事業者情報

- a. [会員略称] → 指定事業者略称

- b. [会員名] → 指定事業者名

- A. [会員No] → 指定事業者No.

- M. [業務委任区分] → 指定事業者区分

- whois では[JPNIC会員情報]の項目名のまま表示(変更なし)

- 「指定事業者情報」として不要な項目の内容を全情報から抹消  
(作業はJPNICにて行います。みなさまに行っていただく手続きはありません)

- d. [管理ドメイン名]

- B.[会員種別]

- C.[会費支払方法]

- D.[会費口数]

- E.[議決件数]

- L.[JPNIC委員]

## 2.2. JPNIC 会員情報(3)

### 表示例

JPNIC Member Information: [JPNIC会員情報]		→指定事業者情報
a. [会員略称]	EXAMPLE	→指定事業者略称
b. [会員名]	株式会社エグザンプル	→指定事業者名
c. [Member Name]	Example Inc.	
d. [管理ドメイン名]		→内容を抹消
g. [郵便番号]	101-0052	
h. [住所]	東京都 千代田区 神田小川町1-2風雲堂ビル1F	
i. [Address]	Fuundo Bldg. 3F, 1-2 Kanda Ogawa-machi, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0052, Japan	
j. [電話番号]	03-5297-2311	
k. [FAX番号]	03-5297-2312	
l. [電子メール連絡先]	info@example.ad.jp	
m. [URL]	http://www.example.ad.jp/	
o. [技術連絡窓口]	tech@example.ad.jp	
p. [事務連絡窓口]	sec@example.ad.jp	
q. [経理連絡窓口]	acct@example.ad.jp	
t. [DB登録]	db@example.ad.jp	
y. [通知アドレス]	reply@example.ad.jp	

### 表示例(つづき)

A. [会員No]	666	→指定事業者番号
B. [会員種別]		
C. [会費支払方法]		
D. [会費口数]		→内容を抹消
E. [議決権数]		
F. [運用組織名]	株式会社エグザンプル	
H. [運用責任者]	AB123JP	
I. [技術連絡担当者]	CD456JP	
J. [事務連絡担当者]	EF789JP	
K. [経理担当者]	GH000JP	
L. [JPNIC委員]		→内容を抹消
M. [業務委任区分]	14	→指定事業者区分
O. [CIDR Block]	202.12.302.0	
P. [入会日]	2001/04/20	
y. [通知アドレス]	reply@example.ad.jp	
[最終更新]	2001/01/15 11:22:33 (JST)	
	db@example.ad.jp	

## 2.3. 接続情報(1)

- [接続情報]を、既存ドメイン名指定事業者の「**管理ドメイン名情報**」としてそのまま利用
- 指定事業者が管理するユーザのドメイン名を登録
- 既存ドメイン名指定事業者を行う場合は登録(行わない場合は4月以降抹消)
- 各項目は以下のように意味的に読み替える
  - [接続情報] → **管理ドメイン名情報**
  - a. [会員略称] → **指定事業者略称**
  - r. [接続ドメイン名] → **管理ドメイン名**
- whois では、[接続情報]の項目名のまま表示(変更なし)
- s.[接続IPネットワーク]の内容を全情報から抹消

## 2.3. 接続情報(2)

### 表示例

Connection Information: [接続情報]		→管理ドメイン名情報
a. [会員略称]	EXAMPLE	→指定事業者略称
r. [接続ドメイン名]	EXAMPLE.CO.JP	
r. [接続ドメイン名]	EXANPLE.NE.JP	→管理ドメイン名
r. [接続ドメイン名]	EXAMPLE.GO.JP	
r. [接続ドメイン名]	EXAMPLE.GR.JP	
s. [接続IPネットワーク]		→内容を抹消
y. [通知アドレス]	reply@example.ad.jp	
[最終更新]	2001/01/15 11:22:33 (JST)	
	db@example.ad.jp	

## 2.4. 情報の変更方法

- これまでの[JPNIC会員情報], [接続情報]の変更方法とほぼ同じ
- これまで `secretariat@nic.ad.jp` で受け付けていた [JPNIC会員情報]変更届は [apply@agency.nic.ad.jp](mailto:apply@agency.nic.ad.jp) にて受付
- 記入が不要な項目は記入があっても無視し、空白で登録(エラーにはしない)



### 3. 会員向け whois (指定事業者向け whois)

### 3. 会員向けwhois (指定事業者向けwhois) (1)

「取次業務をおこなうために利用するwhois」

- 指定事業者向けwhoisとして提供
  - IPアドレス指定事業者・既存ドメイン名指定事業者が利用可能

### 3. 会員向けwhois (指定事業者向けwhois) (2)

利用者

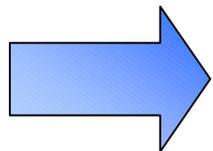
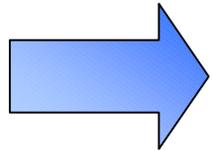
2001年3月31日まで	2001年4月1日から	指定事業者向けwhois
JPNIC会員	指定事業者でない	2001年4月1日以降は 提供せず
JPNIC会員	指定事業者	継続利用可能 (特別な手続きは不要)
JPNIC会員でない	指定事業者	利用可能 (指定事業者契約締結 時にご案内)



## 4. データベース申請処理の 認証のしくみ

## 4. データベース申請処理の 認証のしくみ(1)

データベース窓口への申請では申請者のチェックを行っています(詳細は、参考資料をご参照ください)

- |                              |   |                        |
|------------------------------|---|------------------------|
| ▼ドメイン情報において<br>ネームサーバ設定を行う申請 |    | 申請が関係者以外からのとき、関係者へ事前確認 |
| ▼ホスト情報の[IPアドレス]変更申請          |   |                        |
| ▼JPNIC会員情報の変更申請              |  | 申請は関係者からのみ受付           |
| ▼接続情報の変更申請                   |   |                        |

## 4. データベース申請処理の 認証のしくみ(2)

手続きの変更はありません。

「現在JPNIC会員」で「2001年4月1日以降も既存ドメイン名  
指定事業者」である場合

- 接続情報に記載されたドメイン名については、既存ドメイン名指定事業者の「管理ドメイン名」となる
- 指定事業者が関係者としてネームサーバ設定を行うことが可能

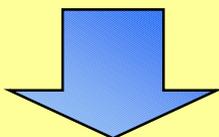


## 5. ネームサーバ設定までの流れ

## 5. ネームサーバ設定までの流れ(1) 21 (~2001年3月31日)

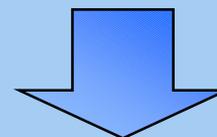
正引きネームサーバ設定

(1)ドメイン名登録

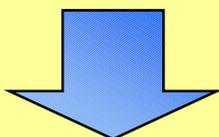


逆引きネームサーバ設定

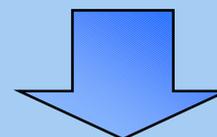
(1)IPアドレス割当報告



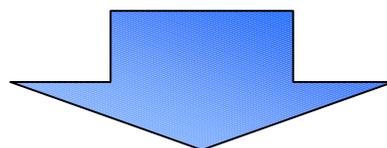
(2)接続承認



(3)ネームサーバ設定



(3)ネームサーバ設定

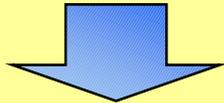


ネームサーバ設定完了

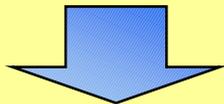
## 5. ネームサーバ設定までの流れ(2) 22 (2001年4月1日～)

### 正引きネームサーバ設定

(1)ドメイン名登録



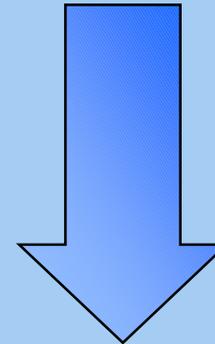
(2)接続情報への「管理  
ドメイン名」の登録(※)



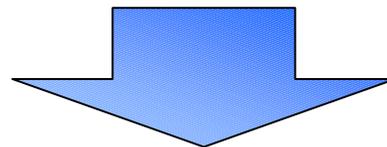
(3)ネームサーバ設定

### 逆引きネームサーバ設定

(1)IPアドレス割当報告



(2)ネームサーバ設定



ネームサーバ設定完了

## 5. ネームサーバ設定までの流れ(3)

### (※) 接続情報への「管理ドメイン名」の登録

- 規則上必須ではなくなります
  - ただし記載のないドメイン名は管理ドメイン名として扱われません
- 事前確認のための保留期間が必要となる場合があります。

# お問い合わせ

- DB・whois・DNSに関するお問い合わせ  
[query@db.nic.ad.jp](mailto:query@db.nic.ad.jp)
- 指定事業者向け whois について  
[mem-whois@nic.ad.jp](mailto:mem-whois@nic.ad.jp)